

みさと

市議会だより



No. 176

2019年1月15日号

年4回発行

発行 埼玉県三郷市議会

議会は市の

知

り

を

つ

ま

ご

こ

と

ご

ま

ご

こ

と

ご

ま

ご

こ

と

ご

ま

ご

こ

と

ご

ま

ご

こ

と

ご

ま

ご

こ

と

ご

ま

ご

こ

と

ご

ま

ご

こ

と

ご

ま

ご

こ

と

ご

ま

ご

こ

と

ご

ま

ご

こ

と

ご

ま

ご

こ

と

ご

ま

ご

こ

と

まごこちの輝き



三郷市PR大使 Mika + Rikaさんも参加

トワイライトウォーキング
(二郷半用水緑道)

主な内容 平成30年12月定例会

- ・ 論点 「三郷中央地区公共施設に関する条例を制定」
「小中学校体育館に空調を設置」…………… 2
- ・ 市政に対する一般質問 …………… 4
- ・ 第1回臨時会及び12月定例会提出議案とその結果… 10
- ・ 読者の声 …………… 12

12月定例会に上程された議案のうち、特に市民の方々に関連の深い議案が、どのように審議されたか、その要旨をお知らせします。

論点 1

平成31年夏「三郷中央におどりプラザ」オープン!! 市の玄関口にふさわしい施設に!



三郷中央におどりプラザ完成イメージ

12月定例会
12/3~14

12月定例会には、市長から「三郷市道路線の廃止について」など13議案が提出され、原案通り可決しました。

議案第81号 三郷市三郷中央におどりプラザ設置及び管理条例

〈内容〉

市民交流の活動スペース及び福祉の増進に寄与する「三郷中央におどりプラザ」の利用や管理運営に関する条例を制定するものです。

▽本会議や委員会では次のような質疑がありました。

問 プラザは、三郷の玄関口として本市の象徴ともなるが、当初から指定管理者制度を導入するのはなぜか。

答 指定管理者の導入については、官民連携として民間の経営力及び技術力を活用することで、民間事業者の自主性と創意工夫を引き出しながら効果的かつ効果的な施設運営ができるためである。

問 指定管理者を選定する方法や要件は。

答 選定要件としては、プレゼンテーション方式により、交流施設の管理運営や自主的事業の展開、飲食部分の活用についての提案をいただく中で最善の業者を選定する。



におどり公園からプラザ工事の様子

問 指定管理者の選定の流れは。

答 今定例会で条例・補正予算の議決後、指定管理者の公募を実施し、候補者選定委員会での書類審査・プレゼンテーションを経て、3月議会で指定に関する議案を上程する予定である。

問 プラザは、隣に建設されるホテルと相互に発展できるものでなくてはならない。そのため重要なのが飲食部門であると考えますが、そのあたりを主管課としてどのように認識しているのか。

●三郷中央におどりプラザ使用料

	午前9時～午後0時30分	午後1時～午後5時	午後5時30分～午後9時	午前9時～午後9時
会議室 A (105㎡)	1,800円	2,400円	3,200円	6,000円
会議室 B (98㎡)	1,700円	2,300円	3,100円	5,600円
会議室 C (50㎡)	900円	1,200円	1,600円	2,900円
会議室 D (50㎡)	900円	1,200円	1,600円	2,900円
全 面	5,300円	7,100円	9,500円	17,400円

※ただし、上記は原則で加算条件あり。

三郷をもっと元気に！ 魅力的に！！



三郷市議会 議長
中野 照夫

市民の皆様には、輝かしい新春をお迎えることと心よりお慶び申し上げます。

今年は、公共施設と宿泊施設が一体となった「三郷中央におどりプラザ」が誕生します。市のランドマークとして、多くのかたにご利用いただき、更に本市のにぎわいが創出されるものと私も期待しております。

本年もより一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

●三郷中央におどりプラザ概要

名称	三郷中央におどりプラザ
位置	三郷市中央一丁目14番地2
業務	(1)市民交流の活動の場を提供するための自主的事業 (2)市民の福祉の増進を目的とする自主的事業 (3)プラザの市民活動スペース、展示ギャラリー、会議室及び予約図書受取カウンター並びに附属設備の利用及び管理に関すること (4)その他プラザの設置の目的を達成するために必要な事業
休館日	1月1日から同月3日 12月29日から同月31日
利用時間	午前9時から午後9時

最終結論を出す本会議では、常任委員長が委員会の審査内容を報告し、採決の結果、賛成多数で可決しました。

委員会の討論では、「開設当初から指定管理者制度を導入するものとなっており反対」などがありました。

答 飲食提供部門は、隣接しているにおどり公園なども活用したカフェのようなもので、3階でパーティなどを行う際にもアルコールの提供ができるものを想定している。ホテル宿泊者も利用でき、三郷中央駅周辺のにぎわい創出と発展につながる市の玄関口にふさわしい施設となるよう、指定管理者の選定を行いたい。

問 プラザは、障がい者が利用する場合の使用料の減免は行わないのか。

答 三郷市障がい者等の利用に係る公の施設使用料減免条例による減免として、所管部署と調整していく。

答 主に床面積の広い中学校を優先させて設置する予定である。また、ガス式、電気式のバランスや、小学校については、南部・中部・北部のバランスをとりながら順次設置していく。

問 災害時に備え、市内に偏りなく設置する必要があるが、設置の順番は。

答 主な質疑がありました。

▽本会議や委員会では次のような質疑がありました。

問 災害時の避難所となっていることから、国の緊急防災・減災事業債を利用して全校の屋内運動場(体育館)に空調設備を整備します。平成31・32年の2か年で設置する予定です。

答 小・中学校空調設備整備事業

市内の小中学校全27校は、災害時の避難所となっていることから、国の緊急防災・減災事業債を利用して全校の屋内運動場(体育館)に空調設備を整備します。平成31・32年の2か年で設置する予定です。

議案第85号
平成30年度三郷市一般会計
補正予算(第3号)

論点2

学校体育館等に 空調を整備

最終結論を出す本会議では、常任委員長が委員会の審査内容を報告し、採決の結果、全議員賛成で可決しました。

委員会の討論では、「教育環境の充実と防災の備えとして、市民に必要であり賛成する」などがありました。

問 体育館への空調設備は、避難住民だけでなく児童・生徒の熱中症を防ぐ対策にもなり、大きな意味がある。しかし、災害時にライフラインが遮断され、電気、ガスが来なくなつた場合の対応策はあるのか。

答 ライフラインが遮断された場合については、今回の設置では考慮していない。しかし今後、学校の長寿命化を行う際に、太陽光発電などへの接続は考えられる。



市政に対する

一般質問

— 質問議員 —

佐藤 睦郎	村上香代子	野村 浩之	柳瀬 勝彦
加藤 英泉	佐々木 修	稲葉 春男	鳴海 和美
渡邊 雅人	深川 智加	工藤智加子	柴田 吾一
鈴木深太郎	菊名 裕		

市民の要望を市政に反映させるための一般質問は、各種の行政課題を取り上げて、4日間にわたり14人の議員が活発な論戦を展開しました。

※記事掲載は順不同。内容は一部抜粋しています。

地域包括ケアシステム構築に向けての課題

議員

住民が主体的に参加する地域包括ケアシステムの構築は、超高齢社会の喫緊の課題であるが、①協議体と生活支援コーディネーターの現況と今後の対応は。②「地域の場づくり」として、戸ヶ崎保育所と下新田保育所跡地に、みさと団地のほっとサロンいきいきのような、障がい者・高齢者・子どもを含めた集いの場を公共空間として整備すべきではないか。

福祉部長

①今年度から第二層協議体の設置に向け、地域包括支援センターしんわの圏域でワークショップや連携会議を開催している。第一層協議体の生活支援コーディネーターは、現在は市職員が担当しているが、今後は市全域において実績のある社会福祉法人に委託する考えである。②地域包括ケアシステムの体制を推進するうえで、市民が多世代にわたって交流できる場づくりは、重要なものと認識している。高齢者だけでなく障がい者や子どもを含めた「地域共生社会」にもつながっていく



みさと団地内にあるほっとサロン・いきいき

その他の質問

自転車活用推進法。

市内における交通安全対策について

議員

交通事故の根本的解決策は、ドライバーのマナー向上にある。生活道路での法定速度を上回るスピードでの走行や、一時停止無視などの危険運転により、住民のかたから怖い思いをしているとの声をよく聞く。そこで、市としての交通事故防止のための取り組みや対策等について伺う。

環境安全部長

今年に入り、市内で起きた交通死亡事故件数は現在

7件と昨年の4件を上回っており、非常に深刻な状況になっている。また、物損事故も昨年を上回る勢いで発生している。市では、危険性の高い道路や通学路において、照明灯や反射鏡、区画線などの整備や、注意喚起を促す看板の設置などを行っている。さらに、市民のかたへは、交通安全運動キャンペーン、各施設における講話・講習会などを通じ、交通事故傾向を周知し注意を呼びかけるとともに、反射キーホルダー・シールを配布し、交通事故防止の一助としている。今後も、交通量の多い箇所には道路のカラー表示や道路上に凹凸があるように見えるイメージハンブ等、運転者に注意喚起を促す方策を検討し、引き続き交通安全対策に努めていく。



埼玉県警と共に交通防犯フェアを開催

市内企業の事業継続 計画策定の支援を

議員 企業が災害により被災し、事業を継続できなくなると、従業員の雇用や、取引先、顧客など、様々な方面に影響が及びかねない。災害が発生しても、すみやかに平常時の状態に復旧させるために、事業継続計画を策定し、緊急時に行うべき行動を事前に定めておくことが重要である。そこで、市内企業が事業継続計画の策定に取り組めるよう、三郷市として情報提供や研修会の実施などの支援を行うことについて伺う。

産業振興部長 国では、中小企業庁等が「中小企業BCP（事業継続計画）策定運用指針」や「BC



P作成支援ツール」を策定し、取り組みへの支援を行っている。市としても必要性を認識しており、埼玉県や三郷市商工会等の関係機関と連携を図り、ホームページなどにおける国の取り組みの紹介、セミナーや講習会の開催による啓発などの支援方法を検討していく。

その他の質問 まちづくり問題。

インター西部地区にカジノを含む 統合型リゾート施設（IR）の誘致を

議員 外環道が高谷ジャンクションまで延伸し、お台場や舞浜から20分、都心から30分、羽田や成田空港からも1時間を切って三郷までのアクセスが向上した。そこで、インター西部地区にIR誘致の名乗りを上げることが提案する。顧客誘導のためには、首都高、外環道、常磐道を直接インター西部地区に乗り入れさせることと、新幹線の乗客を三郷に誘致するため必要の多い、つくばエクスプレスの東京駅延伸の早期実現が欠かせない。IR誘致により、開発費用はもちろん、建築物や構造物の移転費用を賄い、乱開発された土地を収益化、マネタイズす

る西部地区に変身させて年度予算に匹敵する借金を返済し、三郷市成長のモデル地区として描いても良いのでは。

市長 カジノを含む統合型リゾート施設の整備は、観光及び地域経済の振興に寄与し、財政の改善に資するものとして期待がされている。当該地区は、都市計画マスタープランにおいて工業・流通系企業の集積を図る地域として位置づけられており、市としては関係地権者の意向や要望に基づき、合意形成を図りながらまちづくりに向けて後押しをしていきたい。

飼い主のいない猫・ 野良猫の現状と対策は

議員 今やペットは、家族の一員として一緒に暮らしている。しか

し、一部では引越しの際にペットを捨てる、また飼い主が亡くなり取り残され、飼い猫が野良猫となるケースが多く見受けられる。そこで「飼い主のいない猫」を増やさない対策として、不妊・去勢手術を施し、その命を全うするまで一代限りで適切に管理することは、効果的であると考えます。現状と対

策について伺う。

環境安全部長 猫は、法律で愛護動物として保護対象であり、みだりに餌やりをやめて衰弱させたり、殺傷したりすることは禁じられている。このため、県の動物愛護推進員や動物愛護活動の方々による捕獲支援の協力を受け、「飼い主のいない猫の不妊・去勢手術推進事業費補助金」を活用して野良猫の対策を行っている。これにより、猫に関する苦情や相談件数は、平成29年度は40件あったものが、現時点で12件と減少しており、一定の効果が得られている。今後は、広報紙、SNS、市のイベントでも適正飼養や動物愛護と補助金活用の促進、ボランティア活動への理解を深めていく。

その他の質問 学校教育。



愛情を持って飼育しよう

子育て支援の充実を

議員 国では、母子保健法を改正し、子育て世代包括支援センターを法定化した。それに伴い三郷市では、妊娠前から子育て期にわたる、切れ目のない支援のために子育て世代包括支援センター「子育てステーションほほえみ」を開設した。子どもの成長は早く、待ったなしで対応していかなければならず、保護者は子どものケアを24時間行っている。市に相談しても対応できないということがないように、すべての子育て世代の方々に利用していただける施設にしてみたい。そこで、障がい児や医療的ケアが必要な乳幼児の支援について伺う。

「地方公共団体は、住民の福祉の増進を図ることを基本として、地域における行政を自主的かつ総合的に実施する役割を広く担うものとする」と明記されている。この地方自治の本旨からみて、来年度予算編成に向け、市民団体・各政党会派の要望をどう具体化するのか。日本共産党三郷市議団は、市民団体等にアンケートをとり、11月19日に市長に政策提言に関する要望書を提出した。

福祉部長 本市における重度心身障がい児及び医療的ケア児等に係るニーズは十分認識している。市内外の通所及び入所施設の運営事業者に対し、事業展開を要望しており、今後も受け入れ施設の拡大に努めていく。

子ども未来部長 市には、療育を行う通園施設である児童発達支援センターしいのみ学園と、統合保育を実施している公立保育所がある。さらなる発達支援サービスの向上や、障がいのある児童の預かりについて調査研究していく。

2019年度予算

暮らしの問題は

「地方公共団体は、住民の福祉の増進を図ることを基本として、地域における行政を自主的かつ総合的に実施する役割を広く担うものとする」と明記されている。この地方自治の本旨からみて、来年度予算編成に向け、市民団体・各政党会派の要望をどう具体化するのか。日本共産党三郷市議団は、市民団体等にアンケートをとり、11月19日に市長に政策提言に関する要望書を提出した。

議員 地方自治法第1条の2では、

「地方公共団体は、住民の福祉の増進を図ることを基本として、地域における行政を自主的かつ総合的に実施する役割を広く担うものとする」と明記されている。この地方自治の本旨からみて、来年度予算編成に向け、市民団体・各政党会派の要望をどう具体化するのか。日本共産党三郷市議団は、市民団体等にアンケートをとり、11月19日に市長に政策提言に関する要望書を提出した。

この政策提言は24項190目にも及び、国に対する43日、埼玉県に対する28日の要望も含んでいる。今後どう予算に反映させていくのか。

企画総務部長 要望に関する予算編成は、各所管部署において、十分に検討したうえで、第4次三郷市総合計画等、各分野の方針や目標に沿って優先順位等を加味し予算要求案を作成している。その後、検討や議論を重ね、次年度における最重要事業、重点事業を位置づけ、総合計画実施計画を策定し、実行性のある形で事業の実施ができるよう予算を確定させていく。

その他の質問 国保についてなど。

三郷市陸上競技場公園でのBMX利用は

議員 スケートボード、インラインスケート、BMXの3種を指す「B3スポーツ」は近年人気を集めており、BMXのパーク演技が東京オリンピックの正式種目に追加され話題となっている。B3スポーツは、街中で発生したスポーツであるにも関わらず、騒音の問題などで街中から排除をされてきた歴史がある。公共施設のスケートパークもまだ

まだ少数だ。身近なところに安心して練習ができる環境があれば、小さなころからB3スポーツに触れることができ、三郷から未来のオリンピックを輩出することもありうる。そこで、現在スケートパークでのBMXの使用は禁止されているが、今後、使用を許可することはできないか伺う。

まちづくり推進部長 公園内に設置されたスケートボード及びインラインスケートで利用できるスケートパークの施設は、BMXの利用も可能な施設である。今後、スケートボード利用者との安全面の確保などを考慮しながら、スケートパークでのBMXの利用に向けて運営方法を検討していく。

公共施設のスケートパークもまだ

その他の質問 健康問題。



子育て支援ステーションほほえみ



陸上競技場公園スケートパーク

学校図書館の蔵書について

議員

先日、市内小学校の学校図書館を見学した際、蔵書されている書籍の中に現在の歴史認識や科学的事実と異なる、あるいは情報として古い内容のものが散見された。子どもたちの学びの場でもある学校図書館の環境としてそうした状況は望ましくないと考える。文部科学省の示している「図書館ガイドライン」の趣旨に則り、各学校と連携を取りながら廃棄・更新をすべき書籍の指針や優先順位を示す等の対応を進めていただきたい。

教育長

学校図書館が児童生徒にとって、安らぎのある環境であり、



学校図書館蔵書の充実を

知的好奇心を養成する学びの場となるよう環境整備を行っていく。

学校教育部長 「小・中学校図書館図書標準数の達成率」の目標値を130%に設定し、蔵書数の確保に努めている。そのため、学校

には著しい汚れや破損がある書籍以外は、基本的に破棄しないよう指示したことから、書架の中に古い情報の書籍も混じっている現状がある。今後は、図書資料の廃棄基準を定めるなど、学校と連携し、質の向上を図っていく。

その他の質問 環境対策など。

日米地位協定の見直しを求めて

議員

米軍基地に隣接する自治体は、長年にわたり騒音や墜落事故の危険にさらされてきた。沖縄の保育園などで米軍ヘリから部品が落下した際に、米軍の壁できちんと捜査もできなかつた。国内法も無視する異常な特権を与えている国は、日本だけである。そんな中、全国知事会は7月に、国内法を原則として米軍にも適用させることなどを明記した日米地位協定の抜本改定を求める提言を全会一致で

採択した。県内多くの自治体では、

オスプレイが目撃されている。10月には横田基地にオスプレイが正式配備され、県内上空ではさらに過酷な訓練が予想される。子どもたちの未来に関わる大事なことである。市としても日米地位協定見直しの声をあげてほしい。

市長

全国知事会において、日米地位協定の抜本的な見直しに関する提言を行ったことについては認識している。今後も国の動向を注視し、周辺自治体などとも情報共有を行っていく。

その他の質問 人権問題など。

高齢者・障がい者などの消費者被害の防止対策を

議員

振り込め詐欺や訪問販売等、特に高齢者の消費トラブルが深刻化し、その被害は後を絶たない。トラブルを未然に防止し、早期発見から拡大防止につながる取り組みが求められている。市内で訪問販売を行う場合に事業者の登録を条例により義務づけたところ、トラブルが半減した自治体もある。また、過去に詐欺や悪徳商法でだまされたかたの名簿が業者



市役所内掲示の悪質商法詐欺防止啓発ポスター

間で使いまわされ、二次被害を生む要因になっている。消費者庁は、押収した顧客名簿を地域の見守りに生かそうと自治体への情報提供を実施している。被害防止の対策を強化するため「消費者安全確保地域協議会」の設置について市の考えは。

市民生活部長

市では、消費生活センターで専門の相談員が相談に応じているほか、地域住民の代表、介護・福祉関係者、警察、消費生活センター等が連携する「三郷市振り込め詐欺・悪質商法防止三郷市民連絡会」を開催している。また、消費者安全確保地域協議会の設立や滋賀県野洲市の訪問販売登録制度など、先進地の取り組みを研究していく。

その他の質問

行政問題など。

AEDを24時間使えるよう 体制強化を

議員 現在、AEDが24時間使えるように、市内35店舗のコンビニエンスストアに設置されている。三郷市は、つくばエクスプレスの開通や区画整理・高速道路の整備等でまちづくりが進展し、人口も増加を続けている。市民の安心・安全の観点から小中学校や文化施設、幼稚園など公共施設に設置のAEDを一部24時間使えるよう屋外に設置することにより、コンビニエンスストアとあわせて市内全域に24時間使える体制が均一化すると考える。そこで、AEDが24時間利用できるような体制強化を図ることについて伺う。

消防長 コンビニエンスストアの



市役所内に設置されているAED

AEDについては、設置店舗から半径500メートルの円を描き、その中から人口密集状況、交通状況などを考慮し、AEDの設置をしている。しかし、コンビニエンスストアのみでは、市内の空白地域を埋めることができないため、屋外設置は有効であると考えるが、課題も多い。今後、市内全域をカバーできるように設置場所を検討していく。

その他の質問 環境問題。

プログラミング教育とICT 導入・生徒増加対策について

議員 ①2020年から小学校においてプログラミング教育が全面実施となるが、ICT導入や授業支援員など、将来重要なスキルとなる論理的な思考力を確実に身につけるための準備状況と対応策について。②新和小ではさらに仮設校舎を建て、校庭が狭くなると聞く。中央地区の児童・生徒数増加に伴う対応策について伺う。

学校教育部長 ①文部科学省が示している「小学校プログラミング教育の手引き」に基づき、市内小・中学校の教員を対象に研修を実施するなど準備を進めている。また、タブレット端末については、平成27年から各小・中学校に設置し、有効活用している。引き続き、国の補助制度等を注視し、ICTを活用した、思考力・判断力・表現力を育む教育環境の整備に努めていく。②新和小学校については、可能な限り校庭スペースを確保し体育の授業が実施できるよう配慮していく。栄中・北中のキャパシティについては、生徒数の推計結果に基づき今後検討していく。

その他の質問 交通問題。

市長公約の「南部地域に 防災センター・道の駅」とは

議員 市長選の公約中に「防災センターの整備や道の駅を誘致していきたい」とあった。市長所信表明でも、地域コミュニティの充実として、南部地域に防災機能を備えたにぎわい創出の拠点となる施設の整備を図っていくとの発言があった。この事業を進めていくことは、戸ヶ崎をはじめとする東和地区の永きおける願望である。ぜひとも、公約の実現を願う。市長の語る「防災センター・道の駅」とはどのようなものであるのか伺う。

市長 近年発生した巨大地震や豪雨災害などの教訓から、市民の生命や財産を守ることを最優先に考え、防災機能を備えた施設整備の必要性を強く感じている。道の駅は、新たなにぎわいの創出や産業の振興に寄与することが期待でき、災害時は避難所や支援施設として活用できる。今後は、南部地域拠点整備におけるメニューのひとつとして、関係機関等とともに様々な視点から総合的に検討をしていく。あわせて、当該地域の市民交流の活性化に資するようなコミュニティ施設、必要とされる機能についても精査していく。

その他の質問 危機管理。

◆議会の詳細は「会議録」で

三郷市議会ホームページ又は、市役所内の市政情報コーナー、図書館などで「会議録」を閲覧することができます。なお12月定例会の会議録は2月下旬に更新予定です。
▶会議録速報版を公開…閉会から1か月を目安に、ホームページにてPDF形式で公開していますので、ご覧ください。

URL <http://ssp.kaigiroku.net/tenant/misato/SpTop.html>

三郷市議会 会議録

検索

国・政府に要望

12月定例会では2件の意見書を提出しました

議案第91号 義援金差押禁止法の恒久化を求める意見書

(要望事項)

1 「義援金差押禁止法」については、近年、自然災害が頻発化する中、災害が起こるたびに立法措置するのではなく、国会が閉会している間にも対応が可能となるよう、恒久法としての立法化を早期に進めること。

議案第92号 認知症施策の推進を求める意見書

(要望事項)

1 国や自治体をはじめ企業や地域が力を合わせ、認知症の人やその家族を支える社会を構築するため、認知症施策を総合的かつ計画的に推進する基本法を制定すること。

2 認知症診断直後は、相談

できる人がいないといった人が多く存在しており、診断直後の空白期間が生じている。この空白期間については、本人が必要とする支援や情報につながるができるよう、認知症サポーターの活用やガイドブックを作成することによる支援体制の構築を図ること。

3 若年性認知症の支援については、若年性認知症支援コーディネーターの効果的・効率的な活動を推進するため、コーディネーターに対する研修など支援体制を整備するとともに、本人の状態に応じた就労継続や社会参加ができる環境の整備を進めること。

4 認知症の全国規模の疫学調査と疾患登録に基づくビッグデータの活用を通して、有効な予防法や行動・心理症状に対する適切な対応など認知症施策の推進に取り組むこと。また、次世

「意見書」とは…

公益にかかわることについて、議会在意思決定機関として意見をまとめ、議決し、国等の関係機関へ「意見書」として要望などをすることです。



代認知症治療薬の開発・早期実用化や最先端の技術を活用した早期診断法の研究開発を進めるとともに、認知症の人の心身の特性に応じたリハビリや介護方法に関する研究を進めること。

議員研修会を開催しました

○11月26日、三郷市議会議員研修会を開催し、「組織の安全配慮義務と事業継続」と題して、銀座パートナーズ法律事務所 弁護士・法学博士の岡本 正氏による講演を行いました。



災害時の訴訟事例や生活再建に関する知識を学びました。



緊急地震速報にあわせ避難開始

議場で避難訓練を実施

○12月13日、本会議中の大地震を想定し、「避難行動訓練」を実施しました。また、12月定例会中には、議員の「安否確認連絡訓練」も実施し、災害に対する備えを確認しました。

第1回臨時会及び12月定例会の審議結果と賛否をお知らせします

○ = 賛成 × = 反対

号	件名	結果	21世紀	政志会	公明党	共産党	市民派	維新
77	市長等の給与の特例に関する条例	可決	○	○	○	○	○	○
78	三郷市道路線の廃止について	可決	○	○	○	○	○	○
79	市長及び副市長の給与等に関する条例及び三郷市教育委員会教育長の給与等に関する条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	×	○	×
80	職員の給与に関する条例及び一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	×
81	三郷市三郷中央おどりプラザ設置及び管理条例	可決	○	○	○	×	○	○
82	三郷市建築基準法の規定に基づく建築物の建築等に係る確認申請手数料等の徴収に関する条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○
83	三郷市水道事業の布設工事監督者及び水道技術管理者に関する条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○
84	三郷市議会議員又は三郷市長の選挙における選挙運動用自動車の使用等の公営に関する条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○
85	平成30年度三郷市一般会計補正予算(第3号)	可決	○	○	○	○	○	○
86	平成30年度三郷市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	可決	○	○	○	○	○	○
87	平成30年度三郷市公共下水道事業特別会計補正予算(第2号)	可決	○	○	○	×	○	○
88	平成30年度三郷市介護保険特別会計補正予算(第2号)	可決	○	○	○	○	○	○
89	平成30年度三郷市上水道事業特別会計補正予算(第1号)	可決	○	○	○	○	○	○
90	公平委員会委員の選任について	同意	○	○	○	○	○	○
91	義援金差押禁止法の恒久化を求める意見書	可決	○	○	○	○	○	○
92	認知症施策の推進を求める意見書	可決	○	○	○	○	○	○

※このほか報告5件が提出されました。また、陳情4件を受理しました。

会派名(人数)	所属議員名
21世紀クラブ(8)	岡庭 明、市川 文雄、菊名 裕、野村 徹、逢澤 圭一郎、加藤 英泉、柳瀬 勝彦、柴田 吾一
政志会(5)	篠田 進、武居 弘治、佐藤 裕之、佐々木 修、野村 浩之
公明党(5)	中野 照夫(議長)、酒巻 宗一、鈴木 深太郎、佐藤 睦郎、鳴海 和美
日本共産党(4)	稲葉 春男、工藤 智加子、佐藤 智仁、深川 智加
市民派クラブ(1)	村上 香代子
日本維新の会(1)	渡邊 雅人

※議長は採決に加わっていません。

人事案件

○議案第90号 公平委員会委員の選任について **同意**
阿部 正博 氏
 (早稲田五丁目)

議会あれこれ

感謝状を授与されました

○10月26日、稲葉春男議員が、35年間の市議会議員としての功績により、総務大臣から感謝状を授与されました。

視察研修を行いました

○「21世紀クラブ」及び「日本維新の会」：11月13日に宮城県仙台市における「スポーツコミッションさんだい」、14日に多賀城市における「多賀城市立図書館」、15日に福島県郡山市における「地域を生かした教育環境パワーアップ事業」について。

○「政志会」：11月13日に愛知県岩倉市における「議会改革」、14日に知立市における「知立駅前土地区画整理事業」、15日に東海市における「太田川駅周辺整備事業」について。

○「公明党三郷市議団」：11月13日に岩手県二戸市における「宝の活用5段階と地方創生」、14日に遠野市における「遠野市総合食育センター」、15日に盛岡市における「盛岡手づくり村」について。

議 会 を 傍 聴 し ま せ ん か

議会傍聴は、議会活動に触れる最も身近な方法です。本会議や委員会では、市民の皆様の生活に直接関わる重要な問題について、活発な議論が交わされますので、市政への理解を深めていただくためにも、市議会の傍聴を試してみませんか。

問い合わせ 議会事務局 ☎048(930)7768



傍聴席60席うち車椅子席3席

議会傍聴Q & A

Q. 議会はいつ傍聴できますか。

A. 本会議は3月・6月・9月・12月に開催されます。詳しい日程は議会事務局にお問い合わせください。

Q. 議会を傍聴したいのですが、どのような手続きをするのですか。

A. 本会議は原則として、どなたでも傍聴ができます。通常は午前10時から会議が開かれますので、7階傍聴席入口で氏名・住所を記入してから傍聴してください。なお、委員会の傍聴は委員長の許可が必要となり、6階議会事務局で受付します。

Q. 子どもと一緒に傍聴したいのですが。

A. お子さんの傍聴も可能ですが、係員の指示に従っていただく場合があります。

Q. 車椅子でも、議会の傍聴はできますか。

A. 車椅子のかたのためのスペース（3席）があります。

Q. 三郷市議会では手話による傍聴は可能ですか。

A. 議会傍聴で手話通訳または要約筆記を希望されるかたは、傍聴希望日のおおむね14日前までに議会事務局までお申し込みください。

【平成31年3月定例会の予定】

月日	曜日	会議別
3月1日	金	本会議
3月4日	月	
3月7日	木	
3月8日	金	委員会
3月11日	月	
3月12日	火	本会議 (一般質問など)
3月18日	月	
3月19日	火	
3月20日	水	
3月22日	金	
3月25日	月	

※正式には、市長の招集告示を受け、議会運営委員会を経て、開会日の本会議で決定します。

☆次回の定例会は3月に開かれます。10時から開会となります。

- 「日本共産党三郷市議団」及び「市民派クラブ」：11月14日・15日に、栃木県宇都宮市で開催の「第13回全国市議会議長会研究フォーラム」に参加しました。
- 他市からの行政視察がありました
- 「陸上競技場」：10月5日に行田市議会新政策研究会。
- 「日本一の読書のまち(電子図書館)」：10月11日に加須市議会議員、11月13日に山口県周南市議会教育福祉委員会、15日に山口県柳井市議会議員、16日に山形市議会公明党山形市議団、21日に石川県かほく市議会議員。
- 「三郷市動物の愛護及び管理に関する条例」：10月15日に千葉県習志野市議会動物愛護推進議員連盟。
- 「土地区画整理」：10月22日に山梨県富士吉田市議会建設水道委員会。
- 「消防団サポーター事業」について：11月6日に福岡県中間市議会産業消防委員会。
- 「親の学習」：11月14日に和歌山県田辺市議会文教厚生委員会。

読者の声

環境を守るために

主婦 50代 戸ヶ崎在住

古くから三郷に住む人に話を聞くと、大場川や二郷半用水の水がとてもきれいだったことや、香取神社のお囃子が江戸川のほうまで響きわたっていた等の話を聞くことがある。また、大雨の時には水が溢れるので大きな家には舟が軒下に吊るしてあった。水に関して言えば、昔のようにすぐ水が溢れることはなくなったという。今では家も沢山建ち、先人の見た景色はどんなだったろうと思う。便利になった反面、なくした物も沢山ある。きれいな川や空気を私たちはこれからの世代に残してあげられるだろうか。海に流れたプラスチック被害が話題になり、ストロー廃止が始まった。環境を守るために自分のできることは何だろうか、考えてみたいと思った。



わたしもひとこと

地域で見守り地域で育む

主婦 40代 さつき平在住

今はもう中学3年生の息子が小学校に入学した年、PTA活動の延長で青少年育成会の会員となり、もうすぐ9年になります。青少年育成会の活動を通して地域とは、子どもたちを見守り、子どもたちが活躍する場であり、子どもたちが経験を積みその成長を育む場であることを実感しました。

春になれば、この地域にも新入生が入学することでしょう。今後も地域の大人として、子どもたちを見守り、育む活動に努め、地域と子どもたちの橋渡しをしていきたいと思えます。



笑って動いて健康に！
「お笑い健康フェスタ2018」を開催

本年もよろしくお願ひいたします

議長 中野照夫
副議長 武居弘治

- | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|------|------|-------|------|-------|--------|-------|--------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|------|-------|-------|-------|-------|--------|--------|-------|-------|-------|
| 岡庭 明 | 菊名 裕 | 市川 文雄 | 篠田 進 | 酒巻 宗一 | 鈴木 深太郎 | 加藤 英泉 | 逢澤 圭一郎 | 柴田 吾一 | 佐藤 裕之 | 佐藤 陸郎 | 鳴海 和美 | 稲葉 春男 | 佐藤 智仁 | 野村 徹 | 柳瀬 勝彦 | 渡邊 雅人 | 佐々木 修 | 野村 浩之 | 村上 香代子 | 工藤 智加子 | 深川 智加 | 武居 弘治 | 中野 照夫 |
|------|------|-------|------|-------|--------|-------|--------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|------|-------|-------|-------|-------|--------|--------|-------|-------|-------|

公職選挙法の規定により、議員の寄附行為や時候の挨拶状などは禁止されております。市民の皆様に対して、本紙上をもって年頭のご挨拶とさせていただきます。



みさと市議会だより(第176号)
発行 三郷市議会
編集 議会だより編集委員会
〒341-8501
埼玉県三郷市花和田648-1
TEL 048-9300-7768(直通)
FAX 048-9503-13588
URL: <http://www.city.misato.lg.jp>



この議会だよりは地球にやさしい再生紙と植物油インクを使用しています。